

## 平成30年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

※採用通知文書は1月中旬に発送いたします。平成30年1月中に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡ください。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
VELEZ Patricia メキシコ	細矢 剛 国立科学博物館・グループ 長	生物多様性・分類	日本産海生菌類 <i>Corollospora maritima</i> の遺 伝的多様性	2018/09/24～2018/10/15  (22日間)
UBEDA DE TORRES Francisco 英国	佐々木 顕 総研大・教授	生態・環境	男女で異なる病原性と抵抗性の進化 — 疫 学と進化ゲーム理論による研究	2018/09/24～2018/10/22  (29日間)
GAPONOVA Liudmyla Petrivna ウクライナ	洲崎 敏伸 神戸大・准教授	細胞生物学	原生生物のエサや非自己の認識に関与す る主要ヴォールタンパク質の新規機能	2019/02/01～2019/03/31  (59日間)
FARINA Walter Marcelo アルゼンチン	藍 浩之 福岡大・助教	動物生理・行動	初期嗅覚経験がミツバチの行動発達に及ぼ す影響	2018/08/14～2018/10/12  (60日間)
ABREGO PADILLA David Guadalupe メキシコ	波利井 佐紀 琉球大・准教授	生態・環境	ノウサングの遺伝的多様性:温暖化に強い チャンピオンを探す	2018/06/20～2018/07/20  (31日間)